

(注意)

特例措置拡大前に雇用調整助成金等の申請をした企業は、拡大後(助成率10/10 上限日額15,000円)の数字に書き換えてから、市の算定書に入力してください。

豊橋市雇用維持助成金 算定書

算定書(3)

(小規模事業主用様式の場合・教育訓練を行った場合)

国様式の助成額算定書から転記してください。
国の助成率が10/10の企業のみ助成対象となっています。

1 前回までの交付決定額

入力セル

自動計算セル

2 今回の算定に関する入力

・雇用調整助成金

	休業手当等の総額	支給金額		休業延日数	市助成額 A - (B + C)
		助成額	教育訓練にかかる加算額		
休業	A	B	C	D	E
教育訓練					
					0
					0
					0

※ 休業に係る部分について、AがBを超えない場合、市助成はありません。
※ 教育訓練に係る部分について、AがB+Cを超えない場合、市助成はありません。

・緊急雇用安定助成金

	休業手当の合計額	助成額	休業延日数	市助成額 F - G
	F	G	H	I
				0

※ FがGを超えない場合、市助成はありません。

3 今回申請額

自動計算セル

(参考)市助成金合計額(前回までの交付決定額+今回申請額)

E + I

雇用調整助成金助成額算定書

様式新特小訓第8号助成額算定書(新型コロナウイルス感染症関係)(小規模事業主用様式)(R2.8)

(事業所番号) - -

(1) 解雇等を行わず雇用維持を行っていますか。 はい・いいえ

(2) 判定基礎期間中に支払われた休業手当等の総額 円 A

(3) 支給見込額(上限比較前) 円

(4) 休業等延日数 円 B

(5) 助成額上限額(日額15,000円×(4)) 円

(6) 支給を受けようとする助成額(助成加算額を除く) 円 C

(7) 教育訓練に係る加算額(4)教育訓練の延日数×2,400円 円

(8) 支給を受けようとする助成額(6)+(7) 円

※地域特例が該当する場合は、「要請等対象施設」の記載がある書類から転記してください。

緊急雇用安定助成金 支給申請書

令和 年 月 日

1 会社などの名称
代表者役職・氏名
住所 〒 - -
申請担当者 氏名 連絡の取れる電話番号 - -

2 店舗などの名称
住所 〒 - - 電話番号 - -
雇用保険適用事業所番号
(ない場合には)労働保険番号

3 金融機関名 金融機関コード(4桁)
支店名 支店コード(3桁)
口座名義
フリガナ
口座の種類 普通・当座・その他 口座番号

4 (経済上の理由に該当するかについて教えてください。) ※初回の申請のみ
経済上の理由 新型コロナウイルス感染症の影響により、業種・生産額などが減少し、(はい・いいえ)

5 (休業実績一覧表)から
休業の規模 今回の支給申請が、(はい・いいえ)

雇用の維持 令和2年1月1日~判定基礎期間の末日まで解雇等(※1)していません。また、判定基礎期間の末日時点で雇用が維持されていますか(※2)。(はい・いいえ)

支給申請する1か月間(判定基礎期間) 令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日

a. 休業手当額 × 助成率 円 F

b. 上限日額 × 休業延べ日数 円 G

15,000(上限日額) 円 × 休業延べ日数 日

※地域特例が該当する場合は、「要請等対象施設」の欄から転記してください。